

## 平成20年度第2回理事会議事概要

日 時 : 平成20年5月30日(金) 15:00~15:30

場 所 : 特別会議室

出席者 : 理事長 鈴木 和 夫

理事(企画・総務担当) 亀 井 俊 水

理事(研究担当) 石 塚 和 裕

理事(育種事業・森林バイオ担当) 田 野 岡 章

理事(業務承継円滑化・適正化担当) 町 田 治 之

理事(森林業務担当) 山 本 晶 三

理事(農用地業務担当) 角 田 豊

監事 林 良 興

監事 木 下 紀 喜

監事 山 崎 榮 一

総括審議役 高 木 茂

審議役 島 津 義 史

企画部長 志 水 俊 夫

総務部長 松 本 芳 樹

上席参事 長 江 良 明

### 1. 開会

### 2. 議事

(1) 独立行政法人評価委員会林野分科会対応について

(志水企画部長)

＜資料1－1を説明＞例年のことであるが、6月23日に林野分科会の開催が決定した。委員への事前説明は9日から20日までの間に行う。23日の林野分科会開催以降は所要の調整を経て8月末頃に農林水産省独法評価委員会が開催され評価が確定する。今年度の自己評価についてアイaの「生物多様性保全技術及び野生生物等による被害対策技術の開発」と2#(1)の「林木の新品種の開発」がs評価とし、これら以外はa評価である。

(石塚理事)

林野分科会資料一覧(案)であるが平成20年度版の緑資源機構の業務を承継した中期目標・中期計画を参考資料として付けるべきである。

(志水企画部長)

然り。

(亀井理事)

従来、森林総合研究所では環境報告書を毎年製本発行しているが、森林農地整備センターはどのようにしているのか。

(長江上席参事)

従来製本発行していたが、昨年度からはインターネットのHPのみで公表している。手製本はある。

(鈴木理事長)

森林総合研究所の「環境報告書2006」は第10回環境コミュニケーション大賞の環境報告書部門優秀賞を受賞しているので、充実した内容で作成されたい。

(林監事)

当所の環境報告書には監事意見書が掲載されているが、今後どう取り扱うのか。

(石塚理事)

両者とも発行経緯のあることであるから、別冊として行くこととしたい。

(鈴木理事長)

本件については説明のあったとおり了承する。

本件の資料については、林野庁の公表状況を確認した後に公開するものとする。

(2) その他

(山崎監事)

イントラネットの整備についてであるが、現時点で森林農地整備センターが森林総合研

研究所のサイボウズの掲示板等にアクセスできない状況である。なにか簡単に見られる状況にならないか。

(石塚理事)

システム的には技術会議傘下の「アフルク」に接続になっており、運用管理の権限は技術会議にあり、森林総合研究所にないことからなかなか難しい。

(鈴木理事長)

難しいと思うが、組織の一体性のこともあり、申し入れてはどうか。

(石塚理事)

可能かどうか検討してみる。

(鈴木理事長)

以上で第2回理事会を終了する。

次回の第3回理事会は、6月27日（金）開催を予定する。

### 3. 閉会